株式会社パルコ 2013年度第3四半期(3月~11月)説明資料

1. 業績概要

パルコの業績堅調、専門店事業とゼロゲートの 積極的な出店により、増収増益。過去最高益を達成

□ 第3四半期 業績

_{百万円} □ 連結 販売費及び一般管理費の主な内訳

連結業績	当期 3月~11月	前期 3月~11月	増減額	前年 同期比
売上高	194,069	193,855	213	100.1%
営業利益	8,698	7,341	1,356	118.5%
経常利益	8,560	6,922	1,637	123.7%
四半期純利益	4,793	3,793	1,000	126.4%
EBITDA	13,048	11,869	1,178	109.9%
		V. III		V (-
当休業績	当期	前期	増 減額	前年
単体業績	当期 3月~11月	前期 3月~11月	増減額	前年 同期比
単体業績売上高			増減額 466	
	3月~11月	3月~11月		同期比
売上高	3月~11月 177,921	3月~11月 177,454	466	同期比 100.3%
売上高 営業利益	3月~11月 177,921 8,572	3月~11月 177,454 6,915	466 1,656	同期比 100.3% 123.9%

			百万円
	当期 3月~11月	増減額	前年 同期比
人件費	7,311	173	102.4%
借地借家料	6,078	▲345	94.6%
宣伝費	2,707	82	103.1%
業務委託費	3,947	▲326	92.4%
営繕費	1,331	78	106.2%
減価償却費	4,349	▲ 178	96.1%
租税公課	1,047	62	106.4%
共益費戻入	▲ 5,961	▲ 35	100.6%
販売費及び	23,523	▲364	98.5%

- ※ EBITDAは「営業利益+減価償却費」にて算出しています
- ※ 単体の経常利益及び当期純利益には、子会社からの受取配当金、前期5億円、今期1億円が含まれています

□ 連結 セグメント情報

		当期 3月~11月	増減額	前年 同期比
ショッピング	売上高	176,961	1,763	101.0%
センター事業	セグメント利益	8,384	1,573	123.1%
専門店事業	売上高	13,014	836	106.9%
导门 占争未	セグメント利益	153	▲20	88.5%
公 公	売上高	13,554	▲820	94.3%
総合空間事業	セグメント利益	256	▲ 153	62.6%
その他の事業	売上高	4,427	▲355	92.6%
ての他の争未	セグメント損失	▲ 67	▲ 15	_
連結	売上高	196,955	1,052	100.5%
建 桁				

□ 営業外損益の主な内訳

一般管理費

百万円

- 百万円
- 当期3月~11月増減額営業外収益33629営業外費用475▲251支払利息394▲107持分法投資損失0▲128
- □ 特別損益の主な内訳 _{百万円}

		当期3月~11月	増減額
特別	別利益	10	▲ 559
	受取損害賠償金	-	▲569
特別	别損失 別損失	481	▲379
	固定資産除却損	357	▲390
	減損損失	23	▲ 69
	店舗閉鎖損失	97	97

- ※ セグメント別の業績における売上高には、営業収入が含まれています
- ※ セグメント利益または損失は、営業利益または損失です

セグメント利益

※ (株)パルコのエンタテインメント事業の業績は、「その他の事業」に含まれています

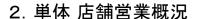
8.698

- ※ 事業間での調整があるため、各事業業績の合計と連結の数値は異なります
- ・連結売上高は、(株)パルコの売上堅調に加え、(株)ヌーヴ・エイの16店舗新規出店などにより、 増収

118.5%

1.356

- ・連結営業利益は、売上高増に加え、ゼロゲート3店舗開業による営業収入増と福岡パルコの土地 建物取得や店舗運営の効率化などによる販売費及び一般管理費圧縮が寄与し、増益
- ・連結経常利益は、営業利益増に加え、営業外費用として支払利息が前年同期より少なかったこと や前年同期に持分法投資損失があったことなどにより、増益
- ・連結四半期純利益は、特別損失としての店舗閉鎖損失と前年同期の特別利益としての受取損害賠償金があったが、経常利益増に加え固定資産除却損が前年同期より少なかったことなどにより増益



2013年12月25日

既存店テナント四半期売上高は都心店舗グループが牽引 改装効果とカード政策により、前年同期を上回り堅調に推移

口 単体 店舗別テナント売上高

百万円

」 年仲 店舗別 / / ノバルエ同			百万円
	店名	3Q累計	前年 同期比
	札幌パルコ	8,264	105.5%
郏	仙台パルコ	9,696	100.0%
心	池袋パルコ	20,916	96.5%
店舗	渋谷パルコ	10,018	107.7%
グ	静岡パルコ	7,458	100.3%
都心店舗グループ	名古屋パルコ	25,693	103.2%
プ	広島パルコ	12,460	99.5%
	福岡パルコ	8,709	99.9%
'	8店舗 計	103,217	101.1%
	宇都宮パルコ	3,528	94.1%
	浦和パルコ	12,506	104.8%
Π"	新所沢パルコ	6,477	104.2%
コミュニティ店舗グループ	千葉パルコ	4,799	91.9%
ティ	津田沼パルコ	6,861	100.5%
店	ひばりが丘パルコ	5,631	96.9%
舗グ	吉祥寺パルコ	5,610	95.7%
ル	調布パルコ	12,606	101.2%
プ	松本パルコ	5,441	99.8%
	大津パルコ	3,339	96.8%
	熊本パルコ	3,774	99.1%
	11店舗 計	70,576	99.7%
	合計	173,794	100.5%

口単体 テナント売上高月別推移

前年同期比	3月~5月	6月~8月	9月~11月	3月~11月
全店合計	100.9%	101.6%	99.2%	100.5%

□ 単体 既存店買上げ客数、客単価

前年同期比	3月~5月	6月~8月	9月~11月	3月~11月
買上客数	100.5%	100.1%	98.1%	99.6%
客単価	100.7%	101.2%	102.0%	101.3%

□ 単体 改装状況

	区画数	407
改装規模	内、新規出店区画数	225
	改装面積	約38,000㎡
改装効果	ゾーン売上高前年同期比	109.0%

□ 単体 アイテム別売上高 前年同期比

<u> </u>	, , , , , , , , , , , , , , , ,	133 1 1 37732-
	既存店	3月~11月
衣	婦人服	94.7%
衣料品	紳士服	94.9%
нн	衣料品総合	113.5%
·	計	99.2%
身	靴	100.6%
身回品	バッグ	106.2%
нн	装身具	94.9%
	化粧品	102.4%
·	計	101.5%
雑	教養雑貨	101.1%
雑貨	趣味・家庭雑貨	98.9%
	計	100.5%
	食品	100.2%
	飲食	104.5%
そ(の他(サービスなど)	105.1%

□ クレジットカード概況

クレジットカード取扱高(百万円)		79,848
前年同期比、売上高シェア	104.4%	39.6%
パルコカード取扱高(百万円)		39,484
前年同期比、売上高シェア	106.5%	19.6%
パルコカード会員数(千人)		1,644

□ 単体 売場概要 (パルコ事業)

パルコ店舗数	19	契約法人数	823
テナント総数		2,390	
営業面積		442,600m²	

- ※ アイテム別売上高、改装ゾーン売上前年同期比、買上客数、客単価は、『店舗総合売上高』によるものです。『店舗総合売上高』とは、 店舗の総合的な販売力を表示するため、テナント売上高に、パルコ劇場等の売上高・固定賃料テナントの売上高を加えたものです ※ 営業面積は、テナント面積および共用面積です ※パルコカード会員数と単体売場概要は2013年11月末現在の数値です。
- ・都心店舗の札幌パルコ・名古屋パルコ・渋谷パルコ、コミュニティ店舗の浦和パルコが売上を牽引
- ・第3四半期までで約38.000㎡の改装を実施し、改装ゾーン売上高前年同期比109.0%と堅調
- ・アイテム別は、セレクトショップが牽引した衣料品総合に加え関連アイテムのバッグと、飲食が好調
- ・パルコカード取扱高は106.5%(前年同期比)と順調に推移し、新規会員利用額は148.1%(同)、 クラスS会員利用額(同)も147.4%と伸長して、売上を底支え
- ・新規事業開発ではゼロゲート3店舗がオープンし来秋福岡パルコ新館・名古屋ゼロゲートがオープン。 2016年春の札幌ゼロゲート開業を新たに発表。2017年秋松坂屋上野店・新南館への出店を予定

^{*}オープン予定の店舗名は仮称です。